

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
千葉医療秘書専門学校	平成21年4月1日	萩原 知子	〒260-0014 千葉県千葉市中央区本千葉町8-16 (電話) 043-202-3541
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	屋間 一彦	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-9641
学校の教育・人材養成の目的			
本校は学校教育法及び私立学校法の規定に基づきスポーツの関連分野に従事しようとする者に必要な知識と技術を教授し、それらの分野において専門的職業人となるべき人材を養成することを目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
医療秘書科	2	80	160
診療情報管理士科	3	40	120
医療事務科	1	40	40

<カリキュラム（科目配当表）について>

カリキュラム（科目配当表）
https://www.sanko.ac.jp/chiba-med/pdf/curriculum.pdf

<シラバスについて>

学科	学年	シラバス
医療秘書科	1学年	https://www.sanko.ac.jp/chiba-med/pdf/medical_01.pdf
医療秘書科	2学年	https://www.sanko.ac.jp/chiba-med/pdf/medical_02.pdf
診療情報管理士科	1学年	https://www.sanko.ac.jp/chiba-med/pdf/healthinfo_01.pdf
診療情報管理士科	2学年	https://www.sanko.ac.jp/chiba-med/pdf/healthinfo_02.pdf
診療情報管理士科	3学年	https://www.sanko.ac.jp/chiba-med/pdf/healthinfo_03.pdf
医療事務科	1学年	https://www.sanko.ac.jp/chiba-med/pdf/office_01.pdf

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件と「目指すべき人材像」について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示すとおりとする。	
医療秘書科	医療事務員として、病院・クリニックにおいて即戦力として受付対応、レポート業務、看護補助、医師事務作業補助者等ができる知識を有する
診療情報管理士科	<ul style="list-style-type: none"> ・即戦力の医療事務員として、病院・クリニックにおいて、受付対応・看護補助者・医師事務作業補助者ができる知識を有する。 ・診療情報管理士認定資格を保持し、診療情報管理士としての基本的な知識と、高度なパソコンスキルを有する ・高いホスピタリティ・コミュニケーション力を有する。
医療事務科	医療事務員として、病院・クリニックにおいて即戦力として受付対応、レポート業務等ができる知識を有する

<取得可能な資格について>

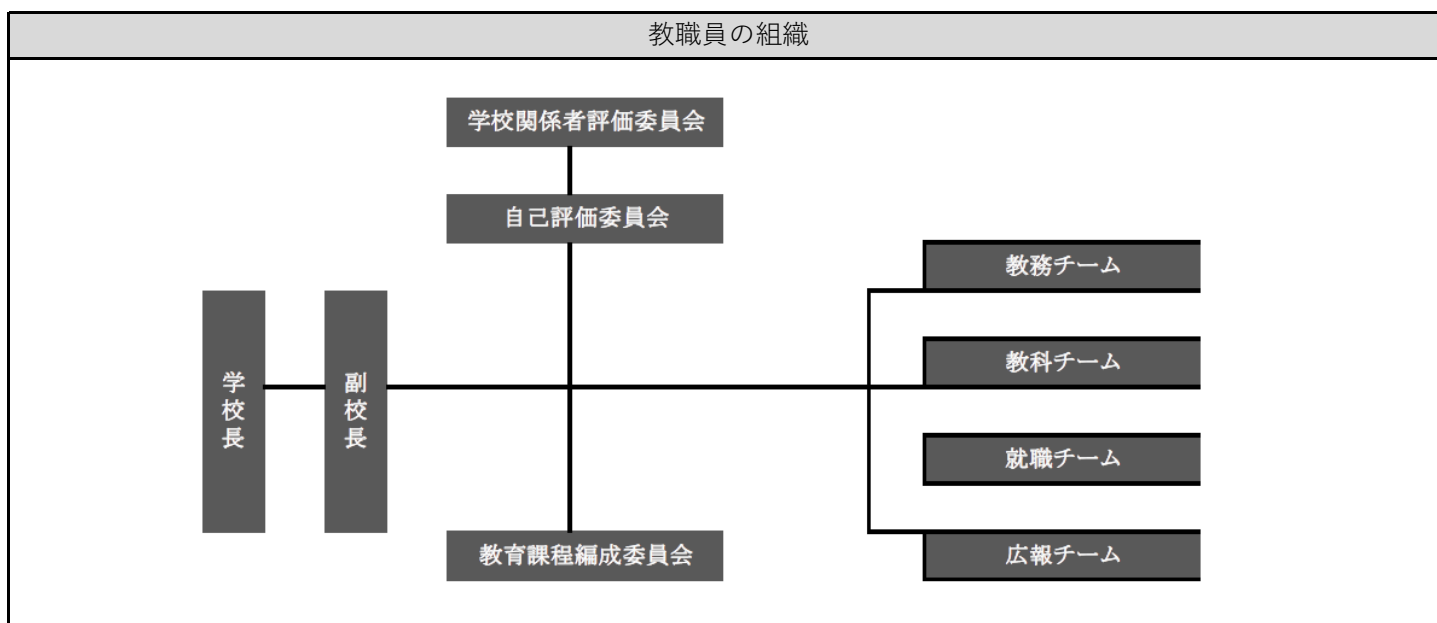
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/chiba-med/jobdata/
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/chiba-med/jobdata/jobdata.shtml
------	---

③教職員

専任教員	7
兼任教員	26
事務職員	2



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
三輪野 真実	医療事務	全国医療事務教育協議会認定医療事務検定1級 他 慶應義塾大学病院
中庭 ユキ子	医療事務	診療報酬請求事務能力認定試験（医科）、調剤事務管理士 他 井上病院 他
山本 麻美	医療事務	診療報酬請求事務能力認定試験（医科） 他 山之内病院
清宮 由希子	診療情報管理士	一般社団法人日本病院会主催診療情報管理士認定試験合格 他 聖霊佐倉市民病院 他

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/chiba-med/course/practice/
実習実技への取組	カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。 <医療秘書科 診療情報管理士科 病院実習> 医療に関する事務の理解を深め、基礎的な知識・技術を習得することを目的とする。学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていく。 終了後には振り返りを実施し、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/chiba-med/schoolguide/year.shtml
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応
担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、日々個人面談等を実施している。また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。また希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://www.sanko.ac.jp/pdf/chiba-med/guideline_2020/guideline_01.pdf
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/pdf/chiba-med/guideline_2020/guideline_07.pdf

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---

⑨学校評価

自己評価・学校関係者評価結果	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/kankeisya/chiba-med.pdf
----------------	---